

※こども大綱重要事項別①～⑨

	小学生 (4～6年生)	中学生 (1～3年生)	若い世代 (高校生等～35歳)
①人権・相談 【こども大綱重要事項】 ・こども・若者が権利の主体 ・障害者等支援 ・虐待防止、ヤングケアラー支援 ・学童期：安心して過ごし・学ぶ ・青年期：悩み等を抱える若者支援	・悪口を言われるひとの気持ちを考える ・ジェンダーを気にしない ・チーム分けで男女平等にならない ・男女差別、いじめをなくす ・安心する場所がほしい(いじめなくす) ・いじめをなくすボランティアをつくる ・外国人などみんな仲良く	・学校へ行きにくい子への支援 ・多様性を認め合い、お互いを理解する	・子どもの絵を様々な場所に掲示する
②遊 び・体 験・居場所 【こども大綱重要事項】 ・多様な遊びや体験、活躍できる機会づくり	・親子で楽しめるアーバンスポーツができる場所 ・室内のテーマパーク(室内でスポーツがしたい) ・アスレティックがほしい ・プロの選手を呼んで、スポーツの体験会 ・自然と触れ合い体験ができる場所 ・森のような安心できる場所 ・自然の遊び(木登り、水遊び、畑づくり) ・サバイバルゲームできる場所 ・キャンプ場所 ・木製のシーソー ・家族でお出かけ、旅行いきたい	・子供でも買ったり、遊べる価格の物を売る場所 ・駅前に子どもが遊べる場所をつくる ・ショッピングモール ・放課後の居場所 ・中高生の遊び場が必要 ・どの世代も楽しめる場所が必要 ・スポッチャ(ゲーム・スポーツ施設) ・たまり場、騒げる場 ・自習やお話ができる場所	・バーベキューができる場所 ・フリースペース(学習、ワークなど) ・温水プール ・漫画などの読書スペース ・子どもが遊ぶスペース、保育付き ・アスレチック等の施設(YouTubeで話題にする) ・遊び道具の寄付を募る ・世代を超えた「語り場」をつくる ・運動公園を中心とした拠点づくり ・自然を楽しむ場所をつくる ・全世代向け＆児童のための休憩スペース ・フットサルコート ・猫カフェ、犬カフェ ・動物と運動、ふれあえる場 ・同年代とスポーツができる場
③公 園 【こども大綱重要事項】 ・多様な遊びや体験、活躍できる機会づくり	・年齢関係なく誰もが遊べる公園を増やしたい ・遊具を増やす ・サッカーゴール、バスケットゴールのある公園 ・スポーツ専用公園 ・たこあげができる公園 ・公園でボール遊びができるようにする ・私有地をボール遊びできる場所にする ・小学生だけでできるお店を公園でだす	・公園を増やす ・遊具を充実させる ・自然を残した公園 ・公園はルールが多く遊びづらい ・ボール遊び、球技ができない	・こどもの遊び場 ・ボール遊びできる公園
④イベント・交 流・地域活性化 【こども大綱重要事項】 ・多様な遊びや体験、活躍できる機会づくり	・人の行き来増やす ・キッチンカー ・田植えのイベント ・自然を体験できるイベント、施設 ・ショッピングモールつくるだけでなく、自分たちでイベントを行う ・スポーツで関わり、仲良くする ・祭りで賑やか交流	・今ある地域のつながり(祭りなど)を安全・安心の売りにする ・まちの中で交流を増やす ・年配の方と話す会 ・スタンプラリーでまちを知る ・謎解きイベント ・梨を使って楽しめるイベント ・夏の「ふるさとまつり」みないなことがしたい ・夏祭りなど、楽しいイベント ・自然発生的なイベント ・文化祭を増やす ・若者が集まる施設を増やして楽しい市に	・伝統文化、料理を教えるワークショップ ・講演会等の認知度を上げる ・外国人観光客をねらった場所をつくる ・市内の桜のライトアップ ・花火などある祭りを増やす ・屋台もインスタ映え、さくら祭り ・市の祭りに有名人を呼ぶ ・グルメフェス、大盛りグルメ ・若者は「昭和」が好き ・スポーツや文化活動イベント ・若い人たちと関われるイベント ・銭湯つくって交流(24時間) ・駅近くにファミレスなど、交流できる場所
⑤学 校・勉 強 【こども大綱重要事項】 ・学童期：安心して過ごし・学ぶ ・青年期：高等教育の進学支援	・学校を楽しくしたい ・いじめをなくす ・秋休みほしい ・学校老朽化(タイル割れ、椅子・机ざらざら) ・校庭にアスレチック、遊具の近くに休憩できる場 ・学校を使ってイベント(地域の人も楽しめる) ・梨に関するの社会科学習など ・自然教育	・学校の生徒が少ない ・部活が人が少なく成り立たない ・進学先が少ない ・親子が参加できるクッキング教育 ・学校へ行きにくい子への支援 ・学校のプロジェクトがあること ・他校とのイベント交流 ・帰宅部同士の交流	・学生の進学等の支援 ・梨を生かした環境教育をする ・小中学生から地域教育をする
⑥安 心・ 安 全 【こども大綱重要事項】 ・犯罪などからこども・若者を守る	・犯罪なくす(マイナシパーなどに係るもの等) ・コンビニで防犯につなげる	・不審者が多い ・ひたすら「安全」が大事 ・自転車の安全、事故をなくす、犯罪をなくす ・道路の安全や歩行者の安全	・街灯を増やす ・交通・防犯相談会を開催する ・白井オリジナル防犯ステッカー当 (市民が身に着ける)
⑦道 路・交 通 【こども大綱重要事項】 ・犯罪などからこども・若者を守る	・すぐに移動でき、どこに住んでいても移動しやすくなれば良い ・桜台駅をつくる ・免許がなくても移動できる公共交通	・電車運賃が高い ・国道があるので交通の便はよい ・インフラは維持・改善 ・横断歩道に信号をできるだけつける ・ルールを守らない(横断歩道を渡らない)大人がいる ・点字ブロックが少ない ・安全に子どもも大人も歩ける道路 ・安全な道とそうでない道があるのですべて安全な道にしてほしい ・歩道の整備	・電車賃を安くする ・特急電車を増やす ・電車とバスを利用する人を増やす ・東京まで北総線で行ける ・不便は感じていない ・車があればいろいろなところに行ける距離 ・車がなくても自転車で行ける ・交通格差ある (車がないと移動できない。若者も免許ない) ・交通は南北が弱い。北部地域に第2の拠点を ・車がなくても様々なところに行けるように ・シャトルバスを出す(白井の外からも人がくる) ・移動販売車活用 ・ライドシェア導入 ・レンタルサイクルステーションの設置 ・他の市と移動手段の開発 ・ナッシー号の本数、ルート増やす ・ナッシー号バスルートわかりにくい、アプリ導入 ・横断歩道設置 ・北千葉道路を早く開通 ・道路の3車線化 ・歩道を広くする ・道路舗装
⑧雇 用 【こども大綱重要事項】 ・青年期：就労支援	・工業団地があるので、工場に係る白井ならではの場所をつくる	・働くところがない(いったん市を離れる)	・白井市で働ける場所をつくる (IT領域、工業、農業、商工) ・市内でアルバイトできるように ・条件が良い就職場所 ・しろい起業塾を創設
⑨少子化対策・人口 【こども大綱重要事項】 ・青年期：結婚を希望する方への支援	・20代の同窓会をつくり、出会いを増やす ・イベントを増やして人口減るのを防ぐ ・近所で仲良く遊ぶ→仲良くなって結婚 ・ショッピングモールなど楽しい場所を増やす ・白井にしかない店をつくる ・みんなが来ようと思える白井のシンボルをつくる	・出会いの場をつくる ・日本で仕事をしたい人を白井によぶ ・外国から人を呼び人口を増やす	・結婚するなら白井市、結婚しても白井市 ・若者が集えるまち ・20代が転出は仕方ない。30代を増やす。 ・子育て期に帰ってきてもらえるようにする ・白井に住み、印西で働き、柏で買い物 ・白井市はバランスが良い ・白井市は暖かい雰囲気、みんなに優しい ・人口は増加させるが、変わらない白井市

	小学生 (４～６年生)	中学生 (１～３年生)	若い世代 (高校生～30歳代)
⑩土地利用・企業誘致・住 宅	・ショッピングモールやホテルをつくり、たくさんの人が来るようにする ・家が安い	・駅前盛り上げる ・親子で出かけられるショッピングモールをつくる ・梨の泉をなくし、緑が多い公園やカフェをつくる ・駅の近くにみんなが寄りたいたいと思うカフェ等をつくる ・インスタ映えする場所、カフェなどをつくる ・本屋がない ・家族で住みやすい家を増やす ・空き家が多い→人が住めるように	・土地が安い ・都市型複合型ビルディング ・駅の周辺に商業施設・人が集える施設 ・娯楽施設誘致(映画館、フィットネス) ・駅前にスターバックス誘致 ・TSUTAYAなどの店誘致(本屋) ・駅前にイルミネーション ・イベント開催できるステージ設置 ・インスタ映えするスタバ風のカフェをつくる ・カフェなどみんなが気軽に休憩できる場所 ・24時間できるカラオケ施設 ・NASの跡地にボーリング場を ・白井高校から白井駅に若い人が通るのに何もない ・居酒屋 ・道の駅(銭湯あり) ・温泉・銭湯(色々な機能のある施設) ・空き家対策(廃材の再利用)
⑪みどり・環 境	・空気がおいしい、ストレスを感じない ・自然を大事にする、自然を壊すのはダメ ・梨の安定的な栽培のためにも地球温暖化対策 ・経済を成り立たせたうえで、環境を守る ・ごみを増やさない(リデュース、リユース、リサイクル) ・ごみのポイ捨てなくす ・ごみの仕分けをして地球温暖化防ぐ ・再生可能エネルギーを使う ・太陽光発電の活用 ・植物園をつくる ・花畑をつくる(市役所の屋上からも見える) ・桜の木がたくさんあってきれい ・自然に関する自由研究イベントをする	・草木があつて静かできれい ・(田舎の最先端になれるよう)自然を大事にする ・自然を残して自然の中の公園 ・きれいなまち	・みどりの多いまち ・田舎、自然を大切にする ・市北部の自然を生かす ・CO2減らす ・プラスチックなどのごみを減らす ・国道464沿いのごみをなくす ・外来生物を減らす
⑫農 業 (梨、自然薯)	・梨によって笑顔の輪が広がる白井市 ・梨を大事にする ・農家の増加＝文化の保持 ・梨のアレンジ商品開発 ・梨をお菓子などの別の形で提供する ・文化センター内に梨ドリンクのオリジナル喫茶	・農業でアルバイトしてお金を稼ぎ、市のためになる ・梨の栽培体験、梨の観察 ・梨を使った製品開発 ・白井市産の梨を使ったおしゃれなカフェ ・自然薯のアレンジ料理の提供 ・自然薯専門店をつくる	・梨園と共存できるまちづくり ・梨農家への支援 ・梨のポータルサイト ・梨の直売所多くなる ・国道沿いのコンビニで梨を売る ・梨のわんこそば的なイベント(景品付き) ・梨ワイン ・梨ソフトクリーム
⑬情報発信・知 名 度	・白井市は良い市というイメージを皆に伝えたい ・自然を白井のアピールポイントに ・観光地を作って有名にする(動物園、温泉、キャンプ、宇宙を感じられる場所など) ・梨の魅力を日本中に知ってほしい ・梨をさらにPR(しろいの梨はおいしい) ・梨ミュージアムをつくる(市外に梨の魅力知ってもらう) ・梨ジュースが飲める場所をつくり、白井を知ってもらう ・新しい特産品(例:木製テーブル)	・誰でも知っている市にしたい ・梨マラソン、自然薯、プラネタリウムなど良いところをたくさんあるけど知られていない ・災害が少ない、犯罪が少ない(顔見知りだから) ・静かでコンビニ・スーパーがあるので知ってもらいたい ・キャッチコピーを明確に ・白井市のイメージをゆるキャラで ・ホームページを見ることがなく、イベント少ない ・白井市の行事をたくさん人に知ってもらう ・ネットで口コミ、掲示板、閲覧板に情報を流す ・おいしい梨を広める ・梨スムージー ・梨カフェをつくる ・白井の梨を活かす ・梨のテーマパーク ・梨にスポンサー ・工業団地の製品PR ・特産品、有名なものをつくる ・世界一をつくる	・情報が伝わらない ・静かなまち、災害に強いまち、安全なまち ・住みやすさをPR(みどりが多い、公園、スーパーある、災害少ない) ・市の自己PR企画をする ・インフルエンサーに協力してもらいPRする ・市内で使えるクーポン、フォローに配信 ・市のお得な情報をSNSで配信 ・信号機にQRコードをつける ・梨のポータルサイト、QRコードを電車や駅に ・市営のインスタスポット ・(グルメフェスなど)目立つイベントでPR ・クラウドファンディングの活用
⑭まちづくり全般	・スポーツに力を入れてほしい ・SDGs ・子ども食堂の支援を増やす ・高齢者と子育ての連携 ・高齢者が増えているから見守り ・なし坊ポイント	・子育てしやすいまち、子育て支援の充実 ・共働きでも安心して子どもを預けられる場所を増やす ・ひとり親家庭の支援(食べもなど) ・大人も子どもも楽しめるまち ・安全で様々な人が活躍できるまち ・外国人など様々な人を受け入れるまち ・都会過ぎず、田舎過ぎない ・田舎の最先端を目指す(田舎と都会のいいとこどり) ・梨を入り口として住みやすさに特化したまち ・選ばれるまち ・盛り上がりがないので、盛り上がりを生むこと	・子どもに対する支援 ・子育てイベントの充実 ・保育園、幼稚園、学童の増設 ・子育て世帯におむつや絵本を配る ・若者が集えるまち ・(白井出身の方の)音楽とお笑いのまちづくり ・優秀な人、有名人を育てる ・【Why】住みたいけど、過ごしにくい ・【What】商業・娯楽施設、居場所・拠点 ・【Who】若者も高齢者もWIN WIN ・【Where】白井市北部と駅前 ・【How】交通の便、拠点や企業誘致
⑮理想の白井市	★色々な人たちとの関わりを増やし楽しめるまち ★安心して簡単に移動できる白井市 ★自然、イベント、人を集める ★梨によって笑顔の輪が広がる白井市、梨を大事にする白井市	★様々な人が暮らしやすく、市全体がにぎやかで楽しくオシャレなまち ★梨を入り口に住みやすさに特化したまち ★治安が良く、どの世代も楽しめる「田舎の最先端」 ★イベントを通じて思い出ができ、人との関わりができ、活気のあるまちとなり、白井市を知ってもらえる	★結局、戻りたくなる実家 しろい市(転出した人が子育ての時に戻りたくなるまち) ★特産品の梨や魅力を広め、老若男女が市内外の人が集まれるまち ★市外の人も高齢者もみんな交通の便が良くてあそぶ場所があるまち ★SDGsを大切にし、若い子育て世代が安心して住めるまち～なんだかんだ白井が良い！～ ★若者も高齢者も市内で過ごしやすい居場所・拠点のあるまち ★安心・安全で地域活性化して人が来なくなるまち ★「家族」で楽しく、暮らしやすいまち ～動物も転入者も家族～
⑯自分たちでできる事	・白井のことを自分たちがよく知ること ・コミュニティ力をつける ・職業体験をする ・ジェンダー気にしない ・ボランティアに参加 ・募金を積極的にする ・ごみ拾いをする ・税金を払う ・今ある施設、学校を使ってイベントを行う ・子どもたちでできるイベント開催(福祉・スポーツ) ・探検イベントなどを行う ・遊びに行ける場所を紹介する ・ワークショップの意見をみんなに知らせる ・梨を大事にするため、梨を食べる、梨農家を応援する ・知人やいこに梨を分けて喜んでもらう	・自分たちが白井市を知ること ・自分たちから市へもっと声をかける ・近所づきあいを大切にしていく ・イベントを通じて同世代の人に会えるようにする ・自然を大事にする ・きれいなまちにする ・皆で月一でごみ拾いをして市をきれいにする ・マナーを守る ・ボランティア活動を増やす ・学校での取り組みとして、全世代が楽しめることを協力して考える ・イベント・募金活動等、他校との枠を超えて行う ・インスタのDMで中学校を超えて皆が仲良くなれるようにする ・学校で取り組んでいる「スクールサミット」のような場をつくり、考え合う ・イベントに参加する、企画する ・夏祭りなどへの参加 ・イベントの内容を自分たちで考えて、自分たちの力だけで取り組む ・自分で店をやってしまう(なしのカフェなど) ・お祭りで子どもが屋台をだしてみる ・いらなくなった本を集め、皆で読めるようにする ・白井市のインスタで子どもたちが情報発信する ・子どもたちがイベントなどのポスター・チラシをつくる ・外国人も白井市に住みやすいように空地を使って家をかり、起業をしやすくして、税収を稼ぐ	・白井市のことを(自分たちが)もっと知る ・知り合いを増やし、知らない人を減らす ・世代を超えた「あいさつ」 ・地域コミュニティに参加する ・祭りへの参加、広報、協力する ・アンケートに積極的に参加する ・若者の意見を出せる場をもっとつくる ・イベントに家族や友達を呼び込む ・政治に関心を持つ、選挙に行 ・ボランティアに参加する ・企業誘致を市民から頼む ・白井市でお金をたくさん使う ・バスを利用する ・ふるさと納税 ・募金する ・若い人がSNSで発信する。みんなが広報大使 ・口コミPR ・みんなでPRキャンペーン(実は快通なまち、「あれっ？」白井市って良くね！) ・イベントを企画する(祭りを創る) ・小グループを作って、イベント等に参加 ・市のSNSをフォローする ・SNSで白井を配信 ・「しろいまっち」で配信 ・市内の店にアンケートを置いて意見を聴く ・飯テロ開発 ・梨を身近な人に教える、梨を積極的に買う ・梨を夏祭りで売る ・自分が事業者になる ・できた施設等(市内)で働く